

豊橋市民病院だより

青竹

NO.
46

2010.9.30

編集：病院広報紙編集委員会
委員長 鈴木 伸行

- 2 特集—DMAT（災害派遣医療チーム）について—
- 3 新任医師の紹介
- 4 看護局から
- 5 診察技術局から
- 6 くすり箱
- 7 事務局から
- 8 提案箱 ～提案を活用させて頂きました～
- 11 あとがき
- 12 お知らせ



豊橋市民病院 第12回納涼まつり

豊橋市民病院

—DMAT (災害派遣医療チーム) について—

DMATとは、大地震及び航空機・列車事故といった災害時に現場へ迅速に駆けつけ、救急治療を行うための専門的な訓練を受けた医療チームです。

災害派遣医療チーム Disaster Medical Assistance Team の頭文字をとって略して「DMAT (ディーマット)」と呼ばれています。

自然災害に限らず大規模な集団災害における災害医療活動には、平時の外傷の基本的な診療に加え、災害医療のマネジメントに関する知見が必要であり、この活動を担うべく、厚生労働省の認めた専門的な訓練を受けた災害医療チーム（1チーム5名）で医師、看護師、業務調整員（医師・看護師以外の医療職及び事務職員）などで構成され、多傷病者が発生した事故などの現場で、急性期（おおむね48時間以内）に活動できる機動性を持った医療チームです。

DMATは、平成7年1月17日午前5時46分に起きた「阪神・淡路大震災」の教訓により発足しました。この地震による被害は、全壊家屋：104,906棟 被災家屋：512,882棟 死者・行方不明者6,425名 負傷者43,772名にも及び、後の報告では初期医療体制の遅れが考えられ、平時の救急医療レベルの医療が提供されていれば、多くの命が救命でき、避けられた災害死が数多くあった可能性が報告されています。

この教訓を生かし、各行政機関、消防、自衛隊等と連携しながら救助活動と並行し、医師が災害現場で医療を行う必要性が認識されるようになり、厚生労働省により、災害医療派遣チーム、日本DMATが平成17年4月に発足しました。

現在では、愛知県内の14病院がDMATを30チーム登録しています。豊橋市民病院では東三河地方で唯一3チームを登録しています。



愛知県防災ヘリコプターによる災害現場への出動訓練



災害現場での救命処置訓練



豊橋市民病院DMAT隊員

NEW DOCTOR

新任医師の 紹介



NEW DOCTOR

- ① 所属
- ② 赴任日
- ③ 前任地
- ④ 趣味
- ⑤ その他 自由（抱負、自己PR、家族のこと、最近思うことほか）

加藤 健宏



- ① 一般外科
- ② 平成22年7月1日
- ③ 中部労災病院
- ④ バレーボール、スキー、ビリヤード
（最近はほとんどやっていませんが…）
- ⑤ 7月より豊橋市民病院に赴任となりました。広大な医療圏・電子カルテ・東三河弁といずれも慣れないことばかりで若干戸惑いながらですが、皆さんどうぞよろしくお願ひいたします。

長澤 朋子



- ① 形成外科
- ② 平成22年7月1日
- ③ 愛知医科大学病院
- ④ 英会話、旅行
- ⑤ 平成22年7月より赴任してまいりました。三河の地に來るのはまったく初めてでしたが、市民病院の先生方、スタッフの方や患者さんも優しく充実した毎日を過ごさせて頂いております。何かとご迷惑をおかけすると思ひますが、よろしくお願ひいたします。

横田 夏子



- ① 産婦人科
- ② 平成22年8月1日
- ③ 春日井市民病院
- ④ 旅行、料理、バレーボール
- ⑤ 両親の実家が田原市にあり、1年間に2回ほど帰省してまいりました。そのためか、豊橋に住んでいると、風景や言葉がとても懐かしく感じます。まだ不慣れな点が多く、皆様にご迷惑をおかけしますが、1日も早く新しい環境になれ、少しでも皆様に貢献できるように努力したいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

伊藤 全哉



- ① 脊椎外科
- ② 平成22年9月1日
- ③ Emory Spine Center
（ジョージア州アトランタ市エモリー大学）
- ④ テニス、ゴルフ
- ⑤ 6年前に渥美病院に赴任した時に、豊橋の良さを体感してまいりました。医師の数も非常に多く、とても充実した環境で勉強できることを嬉しく思ひます。1年間のアメリカ留学で、臨床から遠ざかっていたため、浦島太郎状態ですが、なにとぞよろしくお願ひいたします。

看護学生の実習にご協力をお願いします！

豊橋市民病院では、看護学校3校4課程（豊橋市立看護専門学校1・2科、愛知県医師会豊橋准看護学校、弥富看護学校）の看護学実習を受け入れています。実習に来る学生は既に医療・看護に関する基礎的知識・技術を講義・演習を通して学んでおり、実習は学習した理論と技術の統合を図るものです。

学生は、看護の現場を実際に体験することにより、患者さんという一人の人間の生命の重み、多様な価値観、生活のための健康回復の重要性など多くのことを学び、看護学生として、また一人の人間として大きく成長していきます。その反面、慣れない実習環境の中で緊張し、学習の成果が十分発揮できず、患者さんにご迷惑をおかけすることもあります。実習に当たっては、看護学校と病院が連携し、責任をもって患者さんに対応できるよう体制を整えています。未来を担う貴重な看護の芽を育てていくため、患者さんはじめ、地域の皆様にも実習に対するご理解を頂き、看護学生育成のため温かいご協力をお願いいたします。



実習頑張ります！





診療技術局から

放射線技術室

海外派遣研修に参加して

診療技術局 放射線技術室
診療放射線技師 寺部充昭

私は、X線撮影やCT、MRIなどの検査を行う診療放射線技師です。これらの検査は、体を傷つけずに病気を発見できる素晴らしい検査で、最近では技術の進歩によって、より小さな病気も発見できるようになってきました。

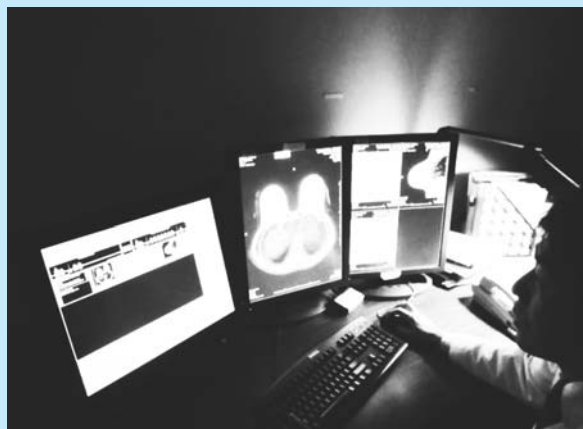
ところが、検査に使用する機械は非常に高価なので、新しい機械が開発されたからといって、すぐに買い換えることはできません。そのため、今後どのような検査が診断に役立つのかを見極め、機器購入の計画を立てること、また、現在使用している機械の性能を十分に発揮した検査を行うことが重要です。

そこで私は、2010年の2月に豊橋市職員の海外派遣研修制度を利用してアメリカの病院で新しい機械、検査、診断法などを見学してきました。

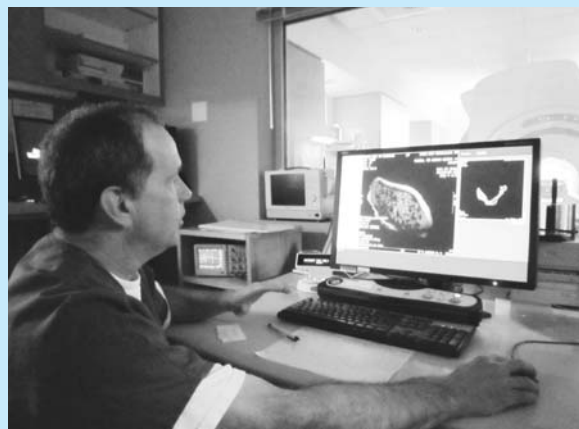
シカゴ大学病院では、コンピュータを利用した画像診断が盛んに行われていました。コンピュータが画像を解析して病気を見つけ、医師と二重でチェックすることで病気の見落としを少なくできるということでした。日本でも徐々に取り入れられていくと思います。

サンディエゴの医療センターでは、強い磁力を持った高性能のMRI装置を見学してきました。強い磁力によって精密な画像が得られますが、良い点ばかりではありません。今後の機器改良の動向にも注目する必要があります。

今回の経験を生かし、より診断の役に立つような設備を整え、質の高い検査をおこなっていきたいと思います。



シカゴ大学病院での画像診断の様子



サンディエゴの医療センターでの高磁場MRI撮像の様子



インフルエンザ ワクチン

“今年の冬のインフルエンザワクチンは、新型と季節性の両方のインフルエンザに効果があります”

インフルエンザワクチンは、感染を防ぐ効果は完全ではありませんが、重症化するのを防ぐ効果があります。



今季のインフルエンザ
ワクチン

季節性インフルエンザ

新型豚インフルエンザ

A香港型

B型

今季製造されるインフルエンザワクチンは、新型豚インフルエンザワクチンに加えて、従来の季節性インフルエンザであるA香港型とB型の三つのウイルスに対応するワクチンです。

昨年は、季節性（Aソ連型＋A香港型＋B型）と新型豚インフルエンザワクチンを別々に接種していました。

しかし、今季は1種類の接種でよいので、経済的、身体的な負担が最小限で済みます。

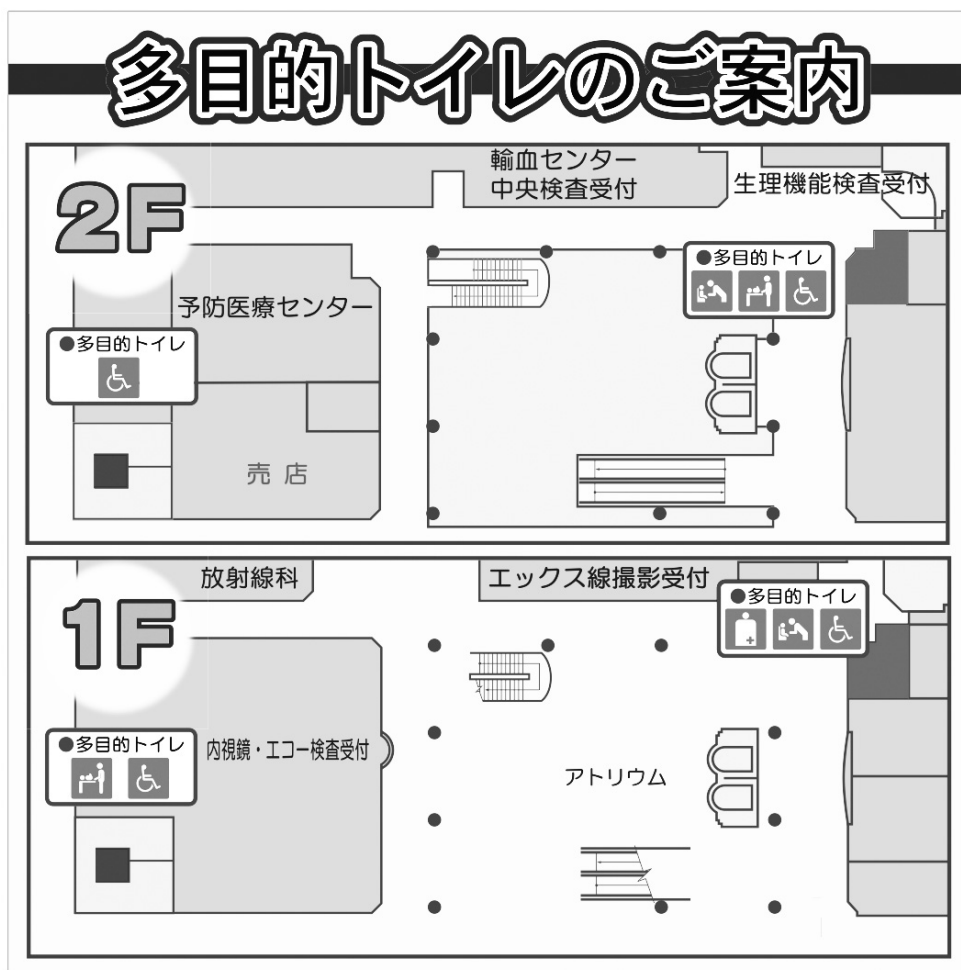




オストメイト対応流しの設置について

8月から、診療棟1階多目的トイレに、オストメイト(人工肛門、人工膀胱)対応流しを設置いたしましたのでご利用ください。

それ以外にも、多目的トイレには、オムツ替え用のベビーシート、乳幼児を座らせることができるベビーチェアも、案内図のとおり設置いたしております。



オストメイト対応流し
(人工肛門、人工膀胱)

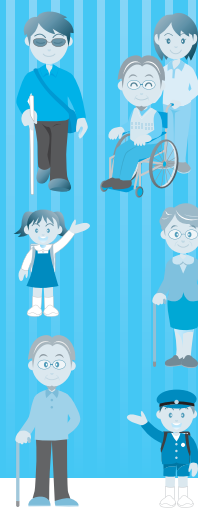
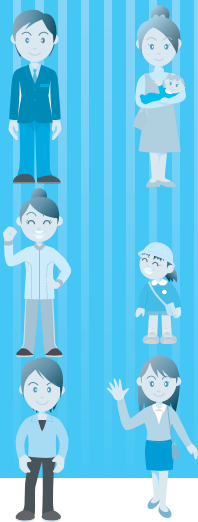


ベビーシート
(おむつ替え)



ベビーチェア





提案箱

～提案を活用させて頂きました～

より良い病院づくりのため、本院を利用された皆さんから提案をいただいておりますが、その中から次の内容について改善、活用させていただきました。ありがとうございました。

提案内容

提案日 平成22年4月

赤ちゃん連れの父親が自分でおむつ交換できるような場所を設置していただけると助かります。女性用トイレの中だけにおむつ交換スペースがあるようで、男性が利用できません。

対応内容

ご提案ありがとうございました。

1階救急外来近くの多目的トイレと2階外来の多目的トイレに設置しましたので、ご利用ください。

提案内容

提案日 平成22年5月

最近、がん患者の入院中の死亡は、本来のがんが原因なのは少なく、栄養失調、体調不良が多いとのマスコミやテレビで報道されている。

当病院では食事のカロリー表示が無いが、表示できるようにならないか。

毎食でなくとも、せめて1日分の食事を完食した場合のカロリー表示をできないか。

対応内容

ご提案ありがとうございました。

腎炎食、糖尿食などカロリー制限がされる食事以外のもののうち、常食、軟菜食、やわらか食、流動食などの食札に、6月からカロリー数を表示するようにいたしました。

提案内容

提案日 平成22年5月

薬が配付される時に説明書と薬の袋が金属のホッチキス針で留められています。袋が多くなれば更に強力な針で留められており、その針を外すのに苦慮しています。また金属針で怪我等の起こる可能性もあります。薬が患者の手元に間違いなく迅速に届くことが一番大切なことだと思います。それには今の方法が最も確実と判断されての処理方法だと思いますが、今は文房具もかなり進化していると思いますのでご一考ください。

対応内容

ご提案ありがとうございました。

薬袋を受け取る際にホッチキスで指を引っ掛ける危険等を考慮して、ホッチキスで閉じることを中止し、6月14日(月)より患者ごと(処方ごと)透明ビニール袋に入れて、薬袋が離れないようにして、安全性を高めました。

提案日 平成22年5月

救急外来入口から駐車場へ行く所の小さなスロープですが、晴れていてもすべりやすく、私も転びましたが他にも転んで頭をぶった人がいます。早めの対応をお願いします。

対応内容

ご提案ありがとうございました。
現場で確認すると大理石の縁石があり、その表面が滑りやすかったのだと思います。すぐに舗装し滑りにくくいたしました。

提案日 平成22年5月

トイレに設置してある消臭・芳香剤はアレルギー患者さんの体に悪影響を及ぼすので、撤去してほしい。

対応内容

ご提案ありがとうございました。
患者さんが使用するトイレ内の消臭・芳香剤については、体への悪影響が否定できないと思われるため、全て撤去いたしました。
今後、院内のトイレすべてについても、基本的に消臭・芳香剤は設置しない方針ですが、臭いなどの対策が必要となる場合においては、体への影響を考慮して化学物質の含まれていない消臭効果のあるものを選び設置いたします。

提案日 平成22年5月

6番計算受付の前に立って、番号が出るのを待っている人がいると、他の人まで同じように立ってしまい、座っている人が番号が見えなくて、皆ぶつぶつ言っていました。私も同じように思います。前に立たないようにして下さい。

対応内容

ご提案ありがとうございました。
アトリウム奥に設置した会計表示板を自動精算機の近くに移動し、2台の会計表示板により、なるべく多くの患者さんに番号をご覧いただけるようにしました。
また、6番計算受付に設置してある会計表示板については、高い位置へ変更するようにしました。

提案日 平成22年7月

トイレを使用する際に扉を開けたら和式だった。現在は腕をケガしており和式が使えず、別の個室の扉を開けて洋式を使用した。なんだか二度手間です。扉の外側に「和式」「洋式」とか洋式便座や和式便座の絵の描いてあるプレートを貼って欲しい。病院にいる全ての人がトイレを利用する前に自分の体の状態にあった個室を利用できるので快適になる。

対応内容

ご提案ありがとうございました。

全てのトイレの扉に和式・洋式が分かるようなプレートを取り付け、扉を開けなくても分かるようにしました。



あしがき

豊橋市民病院 院長 岡村正造

昨年は梅雨がお盆近くまで続き、真夏日が本当に少なくあっという間にさわやかな秋を迎えましたが、今年は9月に入っても猛暑の日が長く続き、“食欲の秋”などといえない状況が続いています。

“病”を抱えた皆様には大変つらい日々だったのではないのでしょうか。猛暑が続くのもあとわずかかと思しますので、水分と栄養を十分に補給してご自愛ください。

ところで、提案箱は病院にとっての宝箱です。提案箱には病院をより良くする上できわめて貴重なご意見、ご提案が詰まっており、私どもは毎月1回皆様から頂いたご意見を整理して職員に周知するとともに、それぞれに誠意をもって対応するように心がけています。また、多くのご提案の中には私たち職員がそれまでまったく気づかなかった問題や改善すべきご提案がみられ、病院の改善に非常に役立っています。本号で紹介したオストメイト対応流しにつきましても、ご提案

を頂くまでその存在と必要性について当院で議論されたことはありませんでしたが、必要に迫られている方が多い病院にオストメイト対応流しが存在しないことは大問題と認識を新たにしました。そこで、まずは当院のどこに設置すべきか、そして実際にその場所に設置可能かどうかを早急に調査し、診療棟1階の身障者用トイレ内に併設することを速やかに決定し実行しました。私たちはこれからも提案箱にいただいた貴重な意見には真摯に耳を傾け、改善できる点は可能な限り速やかに対応したいと思っていますので、今後も皆様からの積極的な提案を心よりお待ちしております。

ところで、5月の連休明けから電子カルテに移行し、当初、職員の電子カルテへの入力が不慣れのために診察時間が長引き診察待ち時間が延長してしまったこと、会計計算機前のスペースが狭くて長い行列ができてしまったことなど、皆様には大変迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。まだまだ不備な点が多いとは存じますが、職員も電子カルテシステムに慣れつつあり、今後もさらなる改善を図って参りますのでご理解ください。今回導入した電子カルテは時間の経過とともに患者さん方にとってより良くなるシステムであり、皆様から電子カルテシステムになって良かったといってもらえるものと確信しています。そのためにも、電子カルテシステムについての皆様の貴重なご意見をお待ちしておりますので、忌憚のないご意見などをお寄せ下さい。

お知らせ

市民病院の施設見学会

- と き** 10月25日（月）午後2時～4時
- と ころ** 市民病院（青竹町字八間西）
- 内 容** 市民病院の機能・役割・現状、4月に開設した「患者総合支援センター」に関する説明、院内施設見学
- 定 員** 30人（申込順）
- 参加料** 無料
- 申し込み** 10月4日から返信先明記の往復はがきで、参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を記入して市民病院管理課へ（〒441-8570 住所不要 ☎33-6276）

豊橋市民病院の理念

信頼に応える技術、人に優しい思いやりのある心、地域に開かれた安らぎのある病院

豊橋市民病院の基本方針

1. 地域に開かれた信頼のある病院、患者に優しい思いやりのある医療を目指します。
2. 地域の基幹病院としてふさわしい高度な医療を提供するとともに、特殊医療、救急医療等を積極的に受け持ちます。
3. 基幹病院としての役割を担いながら、他の医療機関との間の有機的な連携のもとに本院の行うべき医療活動を推進します。
4. 医学及び医療技術の研鑽に努めるとともに、医学・医療の進歩に寄与します。
5. 研修医、医学部学生、看護学生、コメディカル、救急救命士などの教育を積極的に行います。
6. 地域住民の保健知識の普及に努め、健康増進活動に参加します。
7. 公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます。
8. 安全医療の推進に努めます。

当院のご案内は下記でも行っています。併せてご覧下さい。
豊橋市民病院インターネットホームページアドレス
<http://www.municipal-hospital.toyohashi.aichi.jp>



豊橋市民病院
携帯サイト

